



IPAMIA

Independent Performance Artists' Moving Images Archive

Oral History IPAMIA Project

オーラル・ヒストリー・プロジェクト

* オーラル・ヒストリー・プロジェクト

2022年、IPAMIAは公益財団法人小笠原敏晶記念財団の助成を受け、オーラル・ヒストリー・プロジェクトを実施している。日本におけるパフォーマンスアートの記録のミッシングリンクとも言える、1980年代以降のパフォーマンスアートシーンを調査するため、その時代に活動をしていたアーティストや企画者の人たちにインタビューをし、テキストや画像などで記録する。

以下は、進捗状況。現在インタビューが終わっており、書き起こし作業中のプロジェクトは以下の通り。

荒井真一さん（1958年生まれ） 2月11～12日

西島一洋さん（1952年生まれ） 4月15日

谷川まりさん（1963年生まれ） 6月11日

村田真さん（1954年生まれ） 8月20日

丸山常生さん（1956年生まれ） 10月16日、29日

1部 ◎イントロダクション 17:00~18:20

*ゲスト紹介 荒井真一、谷川まり、西島一洋、丸山常生、松永康 (敬称略)

*IPAMIAオーラルヒストリープロジェクトの内容と経緯を説明

*各ゲストアーティストのインタビューと作品動画を紹介

*製作中の1980~2000年のパフォーマンスアート年表紹介

IPAMIA Oral History Project 2022

Part1: 荒井真一氏 1959年5月7日生まれ

インタビュアー 山岡さ希子 (IPAMIA メンバー、アーティスト)

たくみちゃん こと 橋本匠 (アーティスト)

インタビューした日 2022年2月11日、12日

場所 荒井真一氏の自宅 (東京都台東区駒形)



2014 Happy ABE Regime !



2000 Happy JAPAN !



2019
Hi/s/tory as a performance
artist
For LEE Wen 19571009-
20190303

通称「リーウェンに捧ぐ」

IPAMIA Oral History Project 2022

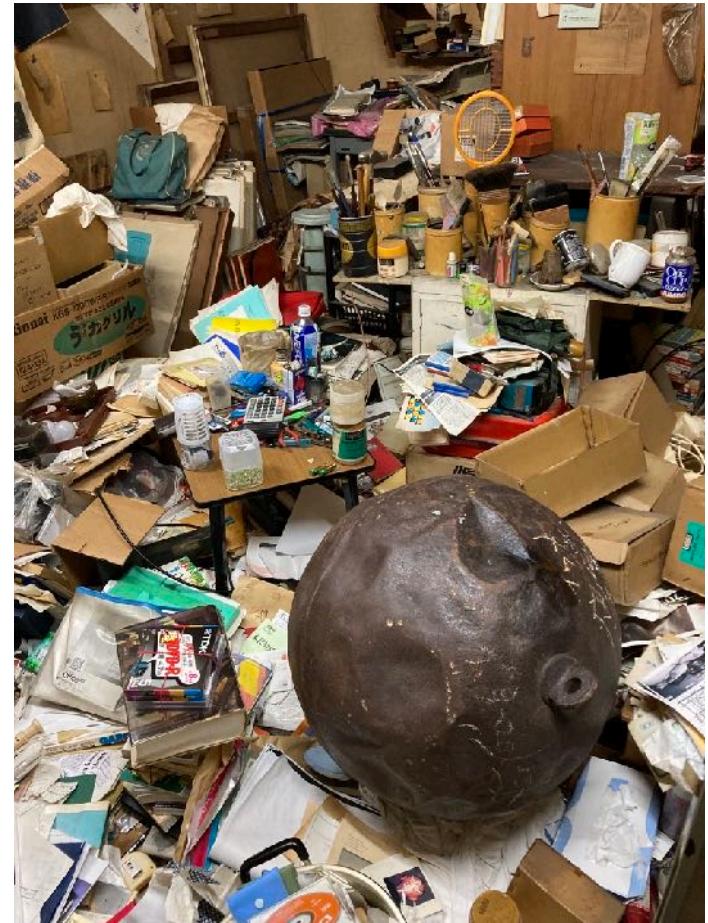
Part2: 西島一洋氏 1952年生まれ

インタビュアー 山岡さ希子 (IPAMIA メンバー、アーティスト)

瀬藤朋 (IPAMIA メンバー)

インタビューした日 2022年 4月 15 日

場所 西島一洋氏の元自宅



旧自宅に置かれた鉄球

IPAMIA Oral History Project 2022

Part3: 谷川まり氏 1963年生まれ

インタビュアー 山岡さ希子 (IPAMIA メンバー、アーティスト)

北山聖子 (IPAMIA メンバー、アーティスト)

インタビューをした日 2022年 6月 11 日

場所 横浜市 北山さんの自宅



《夢のパン工場》



《泥の子ジャミラ》 近藤誠撮影

IPAMIA Oral History Project 2022

Part4:村田真氏 1954年生まれ

インタビュアー 山岡さ希子 (IPAMIA メンバー、アーティスト)

北山聖子 (IPAMIA メンバー、アーティスト)

インタビューした日 2022年8月20日

場所 村田真氏のアトリエ (横浜市)



インタビュー時の村田さん

IPAMIA Oral History Project 2022

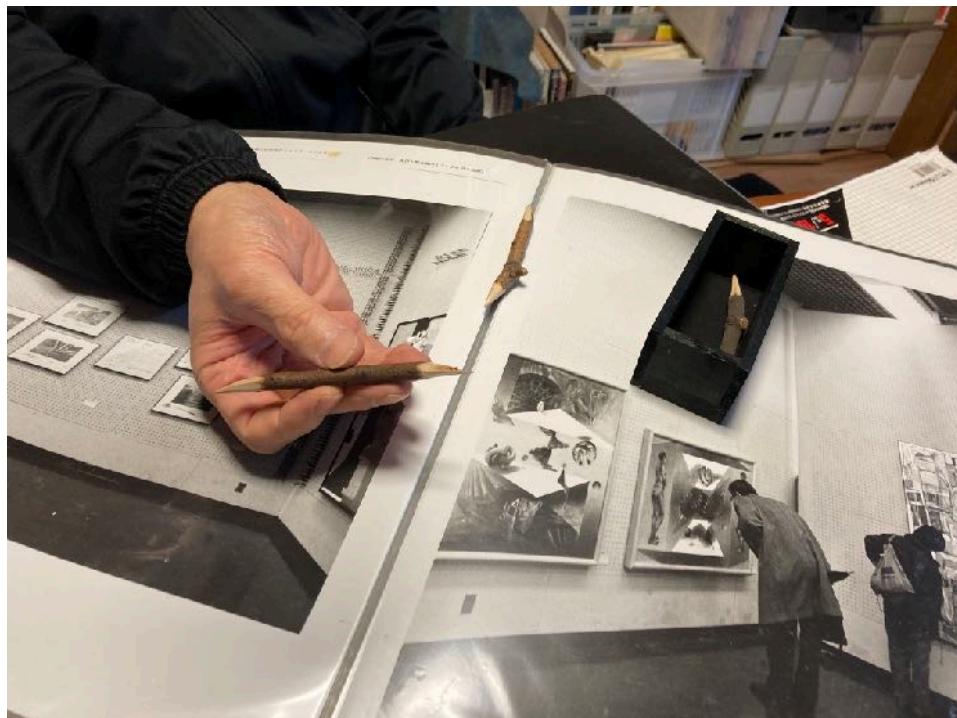
Part5:丸山常生氏 1956 年生まれ

インタビュアー 山岡さ希子 (IPAMIA メンバー、アーティスト)

北山聖子 (IPAMIA メンバー、アーティスト)

インタビューをした日 2022年 10月 16 日、29日

場所 丸山常生氏の自宅 (東京都板橋区常盤台)



インタビュー時に大学院の卒業制作
の写真を説明しているところ

2部 ●セッショントーク 18:30~20:00

*当時のイベントについて 「ぴあ展」はみだし部門（1977）、「行為と創造」（1982）、
「檜枝岐パフォーマンスアートフェスティバル」（1984~1990）、「土湯温泉パフォーマンス」（1984）
「田島パフォーマンスアートフェスティバル」（1991, 1992）
「いわきアートセレブレーション」（1991）、
「NIPAF」（1993~）、「パフォーマンスと記録」（1997）、MMAC（1990年代半ば~）

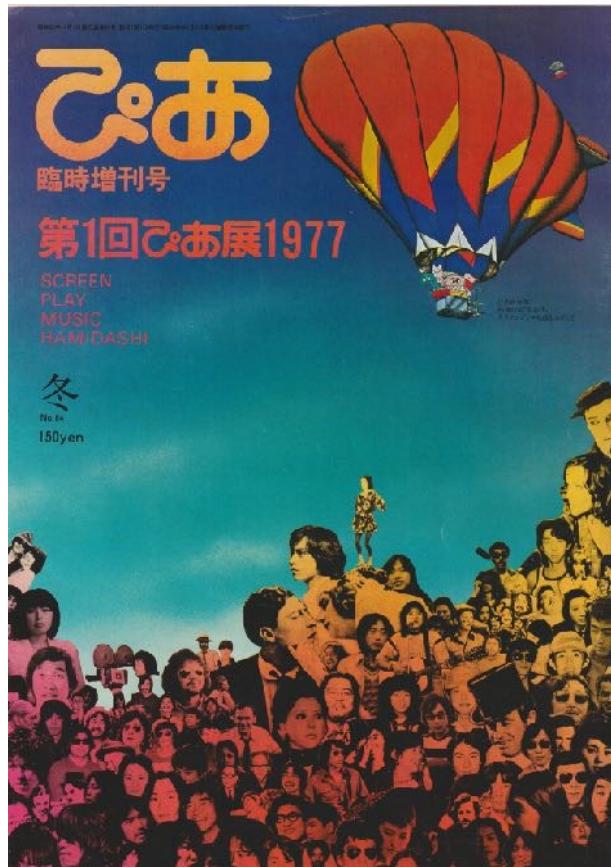
*セッションの形 「赤木電気」、「公民館運動」、「21分連鎖行為芸術祭」、「現場の力」
「体現集団△エッタ」

*クロストーク 19:20~

1. 美術系、ライブ系の壁はあるか、ないか？ クロスオーバーという流行り、舞踏との関係
2. 場所について パフォーマンスアートにとって拠点と言える場所はあっただろうか？
3. 既成のルールに対して、どのようにアプローチしたか？ 社会に対するスタンス、政治性
4. 「パフォーマンス・アート」という言葉について様々な所感
5. 21世紀になって皆さんの方向性はどうなったでしょうか？
6. 今後のパフォーマンスアートの展望は？

*当時のイベント

1977年「ぴあ展」



ぴあ5周年企画
はみだし部門を村田真氏が企画

ぴあ展 タイムテーブル					
	SCREEN 映画部門	PLAY 演劇部門	MUSIC 音楽部門	HAMIDASHI はみだし 部門	
	弁慶キネマ I号館	弁慶キネマ II号館		牛若音楽堂	牛若スタジオ
10-11	●造花の枯れる季節 白川崎俊一・田村上原良・内村昭志・仲井千雅・鶴巣美代子・谷川謙蔵 ●海賊王キートン 白トントン!ドナルド・クリス・ブロードライド・ブランクン・ジョン・カーテン・K・マクガイア・ブレデリック・ブルーム	●アンダルシアの大 白エュエル・アニュ・ノグリ・モルト・ワグナー・ビゼー・バチュー・S・マーライ・ブニョル・アルヴァードール・タ・ ●極私生活・恋歌1974 白川原一男・加藤登紀子・島武田美紀 ●狂った果実 白川原康之・原田信也・成島二郎・原田昌義・山口幸子	(リハーサル)	(リハーサル)	●出演決定ミュージシャン 五十音順 ●貴賤十般部道種デオ 芦川能(key)、諏訪道種(tp)、峰岸政春(エンジニア) ●EEU 高木元洋(reeds)、近藤等閑(tp) ●轟きごとく(g, vo) ●MMP 渡辺茂樹(key)、渡辺樹樹(b)、王子聰(d)、菅原正樹(per)、小林正浩(tp)、西條和(g)、岸山鶴一(ba)、竹山恒夫(tp)、山田直義(g)
12-13	●秋葉原 白川原信也・原田昌義・成島二郎・原田幸子・山口幸子	●ミスター・スリム・カンパニー『ミスター・スリム恋愛編』 作・演出=白水龍作 (休憩&リハーサル)	(休憩)	●劇団吹きだまり 『マルキヤマ久の恋』すぐチカがパレてしまつ子品醜の恋 (休憩)	●ソナード・コーエン 鮮やかな愛と死の芸術 一般参加企画 (スピーディ・フィルム・スペシャル) アイープラーブル・K・ニアーズ他 休憩 60分
1-2	●八月の瀧れた太陽 白川原信也・原田昌義・山口幸子 ●脱・アーチ 白川原信也・吉川義之・津田耕一 ●坂道自白 白川原信也・川村泰良・上野広喜 ●シャーロットとショール 白川原信也・J・P・ヘルモン アンソニ・コレット ●にっぽん・ばらだいす 白川原信也・豊川悦司 ●前田敦子 休 第	●蝶が横丁を曲うとしている 白川原信也・加藤登紀子・田畠恵理美・西村栄美 ●あこがれ 白川原・リヨ・フォー・島・ジェラール・ブラン・B・ラヴィ ●五丁一貫 白川原信也・豊川悦司・井上正志・中川江之助・喜島裕子 ●石 第	(リハーサル)	●劇団吹きだまり 『恋・純情よ夢に羅のリングを微笑美』 作・演出=吉川勝哉 (休憩)	●ヨーロピアン・ロック 毎日・今日、そして→ B・パラス・ジェネレスノ G・ジョイアント・ナザレヌ スノード・モラツク/S・ハーディーズ/ヒューマン ●GAS 石井生(g)、森井裕(ba)、近藤達郎(key)、中西康晴(key)、松本真男(b) ●小林亮巳バンド 小林亮巳(g)、石川夷朗(g)、高橋信郎(d)、田村泰一(bass)、吉田憲一(key)、長沢勝(k) ●歌舞伎座ラボゴラ ※演目とキャストは未定 (休憩)
3-4	●黒こうろ 白川原信也・川村泰良・上野広喜 ●サンダーワー 白川原信也・トッペリヤード ●接吻ロ 白川原・ウィゴ・モーリス・ショーネ・ロビン・カウフマン ●青春の殺人者 白川原信也・高橋田舎之助・中健次・高木裕美・原田美枝子・原田秀雄・原田敏子・内田良平 休 第	●BLACK・EMPEROR 白川原信也・南正人入部・ブラック・エン・ペラー ●大の生活 白川原・アッサン・島・チャーリー・エド・ナッシュ・ウインズ ●恋歌さん 同上 ●愛と希望の街 白川原信也・高橋田舎之助・中健次・高木裕美・原田美枝子・原田秀雄・原田敏子・内田良平 休 第	(休憩&リハーサル)	●歌舞伎座公演『シオンよ醒めよ、宿めて汝の方を去よ』 77自主製作映画展 PART 1 ●汚名いただきます 性春の闇 内田重和・生田土官一郎・丸三	●歌舞伎座 毎日・10時AM~4時半PM ●元祖西洋講談『洋もく寧』はりだし公演 「ドン・キホーテ」口説・中城まさひ・カルメン」口説・女弟子 麻田由、正午・2時・4時開演 ●田中伸《ハイバーダンス・プロジェクト》18時24時間 渡辺・田中伸 シンセサイザー 野田宏 12月4日(土)4時~6時PM
5-6	●寝るまで待てない! 白川原・西田大輔・村上舞乃 喜田豊也・喜田利子・山岸泰市 休 第	●五つのくじらんご (休憩)	(休憩)	●歌舞劇団いよいよ 『恋の蛇またはブンブブ』 作・演出=竹原樹 (休憩)	●歌舞劇団いよいよ 『恋の蛇またはブンブブ』 作・演出=竹原樹 休憩 30分
7-8	休 第	●神奈川県舞踏公演『シオンよ醒めよ、宿めて汝の方を去よ』 77自主製作映画展 PART 1 ●汚名いただきます 性春の闇 内田重和・生田土官一郎・丸三	(休憩)	●五つのくじらんご (休憩)	●歌舞劇団いよいよ 『恋の蛇またはブンブブ』 作・演出=竹原樹 休憩 30分
9-10	休 第	●スター・スリム・カンパニー 東京フィードヴィルショー	(休憩)	●スター・スリム・カンパニー 東京フィードヴィルショー	●歌舞劇団いよいよ 『恋の蛇またはブンブブ』 作・演出=竹原樹 休憩 60分
11-12	●行く行く・マイトイカイ 性春の闇 内田重和・生田土官一郎・丸三	●汚名いただきます 性春の闇 内田重和・生田土官一郎・丸三	(休憩)	●スター・スリム・カンパニー 東京フィードヴィルショー	●歌舞劇団いよいよ 『恋の蛇またはブンブブ』 作・演出=竹原樹 休憩 60分

*当時のイベント

浜田剛爾さんについて

Summer Performance 1979 〈人間学への接近〉

Plan for continuous Performance Vol.3

1 東京 ルートレーニングセンターホール
p.m. 6:00-9:00 ¥1000
8月3日㈯
① かがみの会ひ(Video) + 鈴木昭男(音楽) + 中田 康(DANCE)
② 楽法(Performance) 畠山
③ ビデオ(Video) + 阿正(Performance)
8月4日㈰
① ダーク・カーペット(DANCE) + 井野 久(Sound) + 舟津生也(Sound)
② 声と音楽(Performance) + 安土修三(DANCE)
③ スターラグ(Bird Performance)
8月5日㈪
① 演劇 旗(Performance) + ディップル
② レンジャー(Performance) + 尾木(Video)
2 常磐 常磐市民図書館ホール
p.m. 6:00-9:00 ¥1000
8月11日㈯
① 楽法(Performance) + テラジア2001(Video)
② 音楽(Performance)
③ 宮崎一(Performance)
8月12日㈰
① 音楽(Performance)
② 安土修三(Performance)
③ 宮崎一(Performance)
④ 宮作泰輔(Video)
3 東京 天井接駅
p.m. 6:00-10:00 ¥1000
8月23日㈪
① 井野 久(Video) + 百川浩(Video)
② 鈴木昭男(Video) + 鈴木昭男(SOUND)
③ ビデオ(Video) + 安土修三(Performance) + ナカムラソノ
8月24日㈫
① 天井接駅(Performance)
② 鈴木 昭(Performance) + 安土修三(Performance)
③ ビデオ(Video) + フォーサーパン Video Show
④ 宮崎一(Performance)
8月25日㈬
① ヒーリング Video Show + other man
② 音楽(Performance)
③ 音楽(Performance)
8月26日㈭
① 関連(Performance)
② 宮作泰輔(Performance) + other man
③ 木暮登舟(Video) + 宮崎一(Video) + 宮崎一(Video) + 鈴木昭男
④ 宮崎一(Performance)
⑤ 宮崎一(Performance)
⑥ 大内国四郎(Video) + 宮崎一(Video)
⑦ スティーブ・レイシー(sound)

4 京都 ギャラリー・リードフロア
p.m. 2:00-8:00 ¥1000
8月28日㈮
① ダーク・カーペット(DANCE Performance)
② 演劇(Performance) + フォーマンスグループ
8月29日㈯
■ 演劇グループ(フォーマンス)
■ 演劇グループ(フォーマンス)
8月31日㈰
■ 演劇(Performance)
9月1日㈪
① 演劇 旗(Performance)
② 演劇(Performance)
9月2日㈫
① 中田康(Video) + オーマニス
② 井野 久(Video) + オーマニス
9月8日㈪
① ハーモニカ(Performance)
② ヒーリング(Performance)
③ 鈴木昭男(Video) + 宮崎一(Video)
④ ビデオ(Video) + 宮崎一(Video)
⑤ ナカムラソノ(Video Work Shop)
⑥ レンジャー(Performance)
⑦ ワークショップ(Performance)
⑧ 宮崎一(Performance)
⑨ 宮崎一(Performance)
9月14日㈰
① 鈴木昭男(Performance) + 宮崎一(Performance) + 宮崎一(Performance)
② ヒーリング(Performance)
道下孝子(Performance) + 宮崎一(Performance) + 宮崎一(Performance)
③ ワークショップ(Performance)
④ ヒーリング(Performance) + 宮崎一(Performance)
⑤ ナカムラソノ(Performance) + 宮崎一(Performance)
⑥ 宮崎一(Performance) + 宮崎一(Performance)
⑦ 宮崎一(Performance) + 宮崎一(Performance)
⑧ 宮崎一(Performance) + 宮崎一(Performance)
⑨ 宮崎一(Performance) + 宮崎一(Performance)
9月15日㈪ p.m. 6:00-9:00
① フォーマンス・ワークショップ
② ヒーリング(Performance)
③ 鈴木昭男(Video) + 宮崎一(Video)
④ 宮崎一(Performance)
⑤ 宮崎一(Performance)
⑥ ヒーリング(Performance)
⑦ 宮崎一(Performance)
⑧ 宮崎一(Performance)
⑨ 宮崎一(Performance)
9月16日㈫ p.m. 2:00-9:00
① ハーモニカ(Performance)
② ヒーリング(Performance)
③ 鈴木昭男(Video) + 宮崎一(Video)
④ ナカムラソノ(Video) + 宮崎一(Video)
⑤ レンジャー(Performance) + 宮崎一(Video)
⑥ ワークショップ(Performance)
⑦ 宮崎一(Performance)
⑧ 宮崎一(Performance)
⑨ 宮崎一(Performance)
9月17日㈬
① 宮崎一(Performance)
② 宮崎一(Performance)
③ 宮崎一(Performance)
④ 宮崎一(Performance)
⑤ 宮崎一(Performance)
⑥ 宮崎一(Performance)
⑦ 宮崎一(Performance)
⑧ 宮崎一(Performance)
⑨ 宮崎一(Performance)

Summer Performance 1979
パフォーマンスとは何か!

1978年～1984年まで?
年に2、3回行われた?

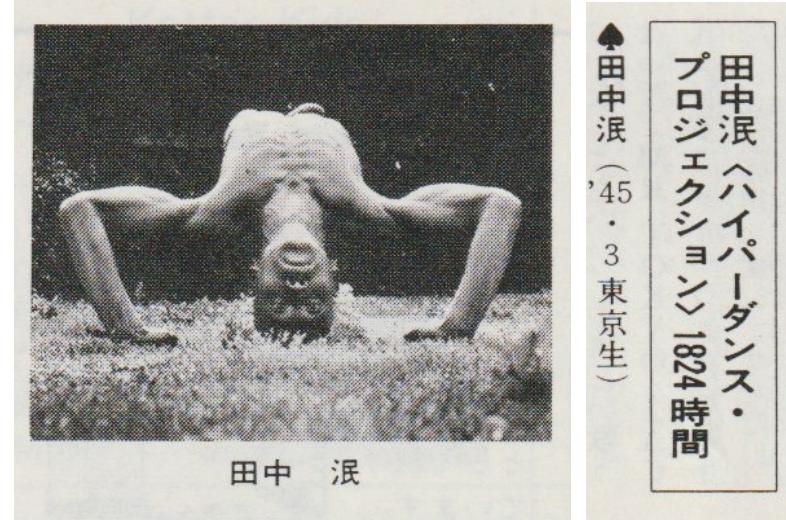
アーティスト：浜田剛爾、安土修三、
小杉武久、鈴木昭男、ステラーク、
風倉匠、島州一など
ワークショップとトークもあった

*当時のイベント

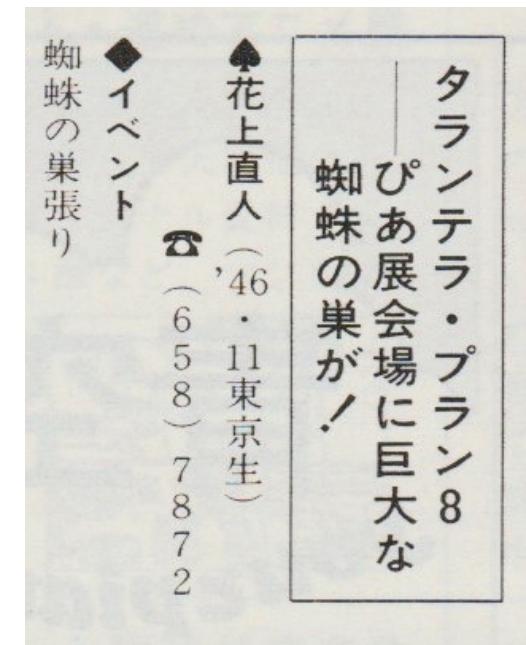
1977年「ぴあ展」



アーティスト/
田中 涙
花上 直人
中城 まさお
霜田 誠二

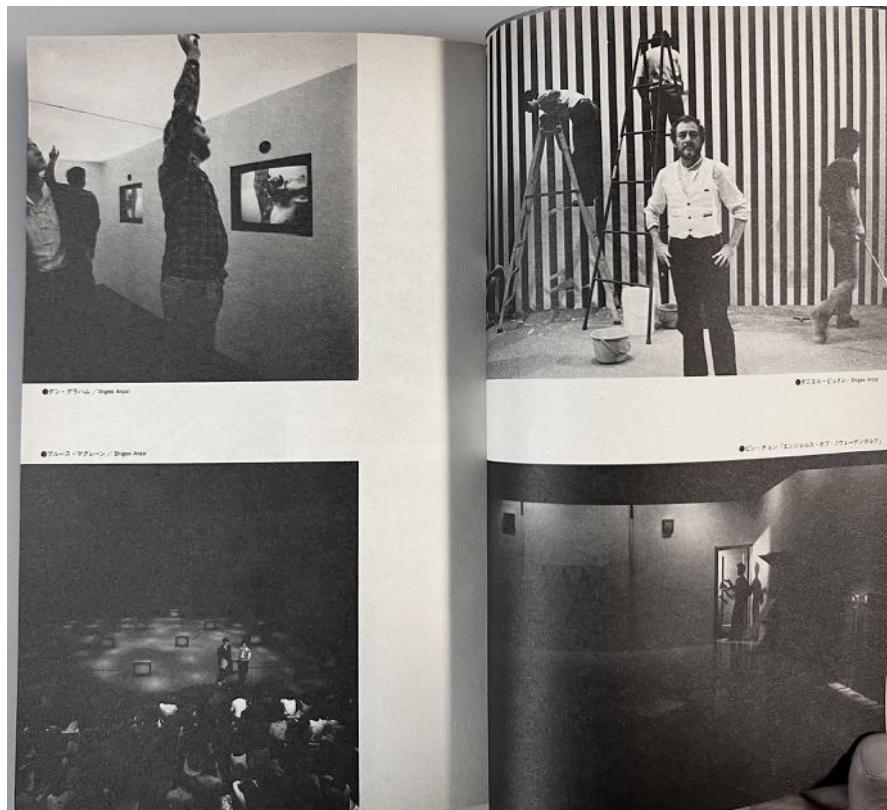
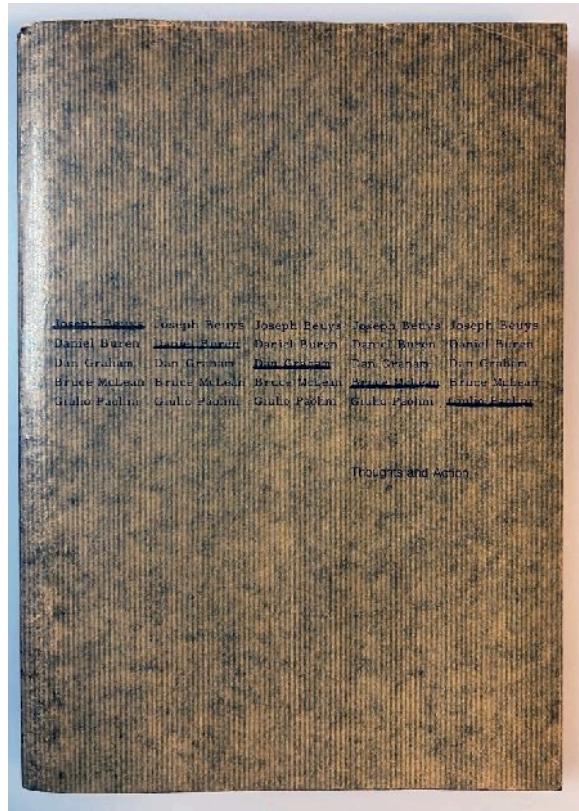


田中泯（ハイパー・ダンス・プロジェクト）1824時間
田中泯（45・3 東京生）



タランテラ・プラン8
蜘蛛の巣が！

1982年「行為と創造：現代美術からの啓示」



(現代美術からの啓示Ⅱで、ボイスも招聘していたが来なかった
84年に西武美術館が招聘)

企画/南条史生
国際交流基金10周年企画、ラフォーレ飯倉

アーティスト/
ブルース・マクレーン
ダン・グレアム
ジュリオ・パオリーニ
ダニエル・ビュラン

*当時のイベント

1984～1990年「檜枝岐パフォーマンスフェスティバル」



ディレクター/
及川廣信、星野共、大串孝二、
ヒグマ春夫、武井よしみち、
イトーターリ

*当時のイベント



第1日目。4日夜のパフォーマンスは、あいにくの雨の中、江戸時代以来の農村歌舞伎に今も使われる同村「舞殿」前広場で始まった。周りは鬱蒼とした林。茅葺きの舞殿を背にした演者の動きはまるで対向する山に詰りかけるかのよう。丸山亮のひたすらな直線歩行、ブラジルからきたマウラの狂女振り。自ら光センサーと化した粉川哲夫の火との対話。しかし何といっても圧巻は「舞踏の天皇」大野一雄が、雨にさらした81歳の裸体だっただろう。最後の演者・勅使川原三郎がそのまま、観客を2キロ離れた「デトバタ河原」までマラソンダンスで引っ張っていった。雨はずっと降り続いたが、それでも帰らなかった。河原ではインсталレーションの大串孝二がたき火の上に寝そべり、川べりに立つ電源開発の管理小屋の屋根から、異形の玉野黄市がそれを見下す。と、そ

写真・宮内 勝

*当時のイベント



写真・秋田重治

今年は、3日間のうちまる2日間雨にみまわれ、野外でのパフォーマンスは、一種タルコフスキイ的な環境のなかでパフォーマンスをすることになった。

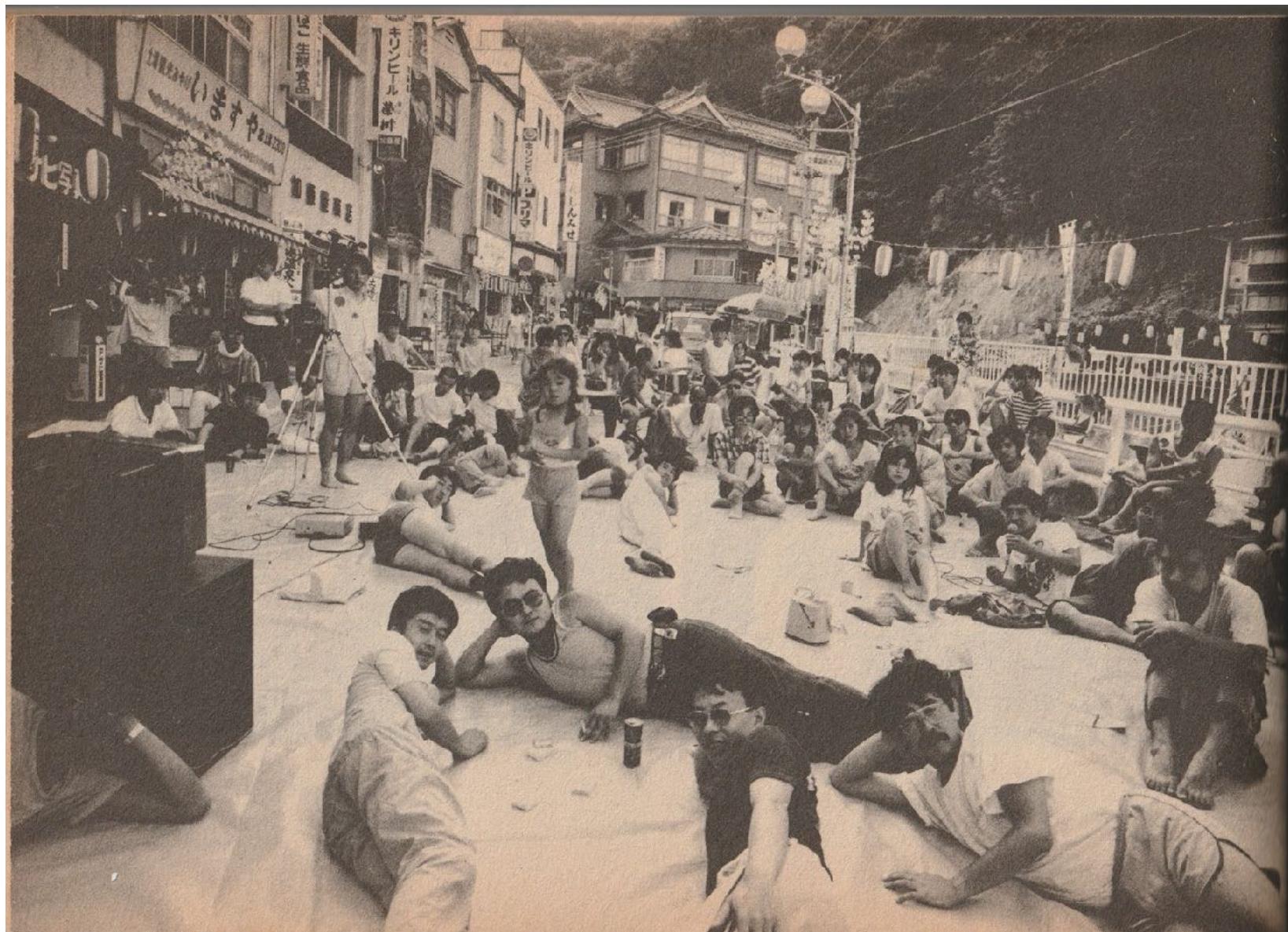
当然、これは、パフォーマーたちに困撃を強いるとともに予期せざる創造的な結果を生むことにもなった。

思うに、80年代のパフォーマンスは、もはや〈主体〉のパフォーマンスではなくて、〈場〉のパフォーマンスである。

〈場〉が創造的に変容するということは、これまでの「パフォーマンス」で〈主体〉とみなされてきた〈身体〉が無化（希薄化・空虚化）することもある。その意味で、フェスティバルで発表された50以上のパフォーマンスは、〈場〉の形成と〈身体〉の無化という観点から考察することが可能だろう。

*当時のイベント

1984年「土湯温泉パフォーマンス&シンポジウム'84」



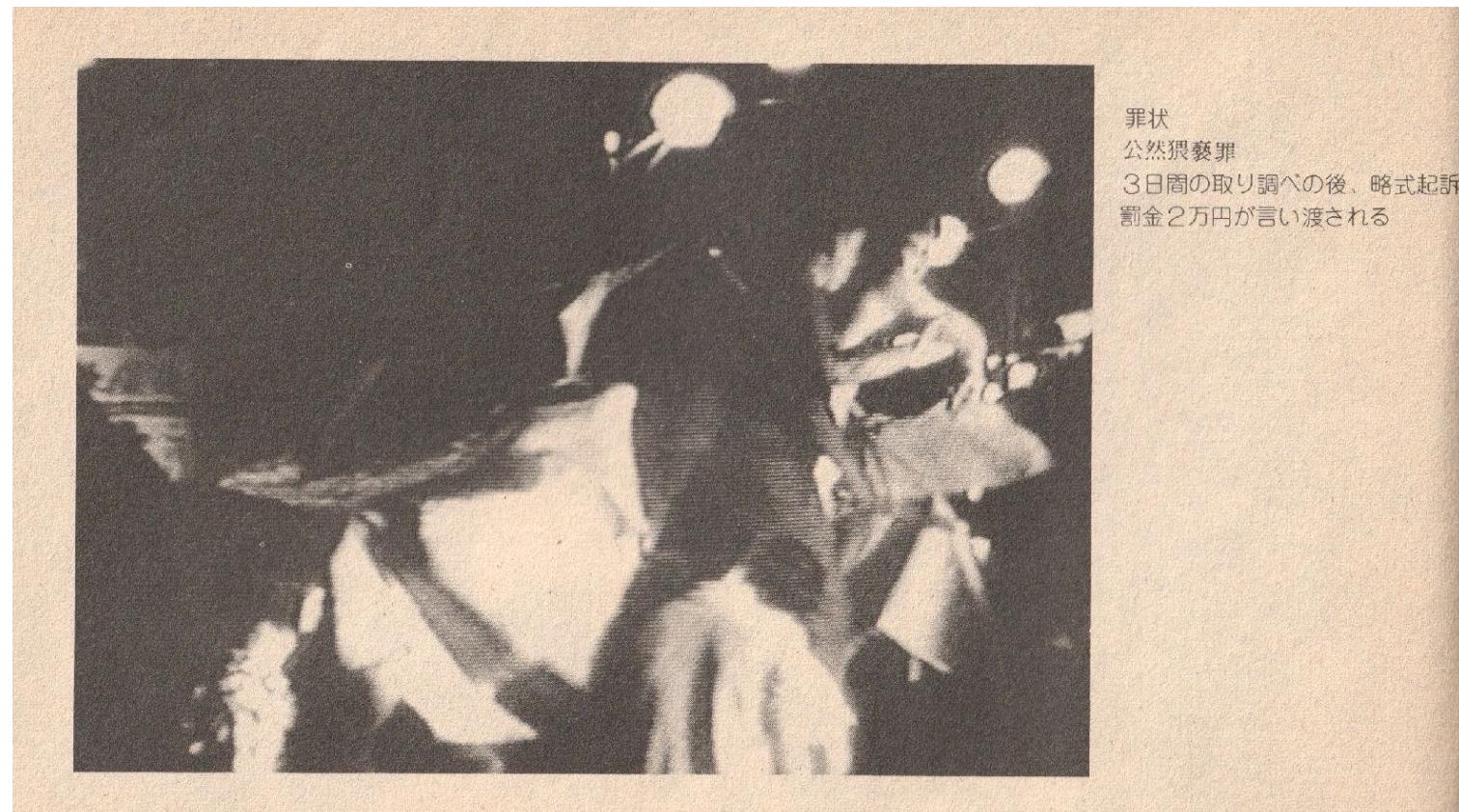
谷川まり



*当時のイベント



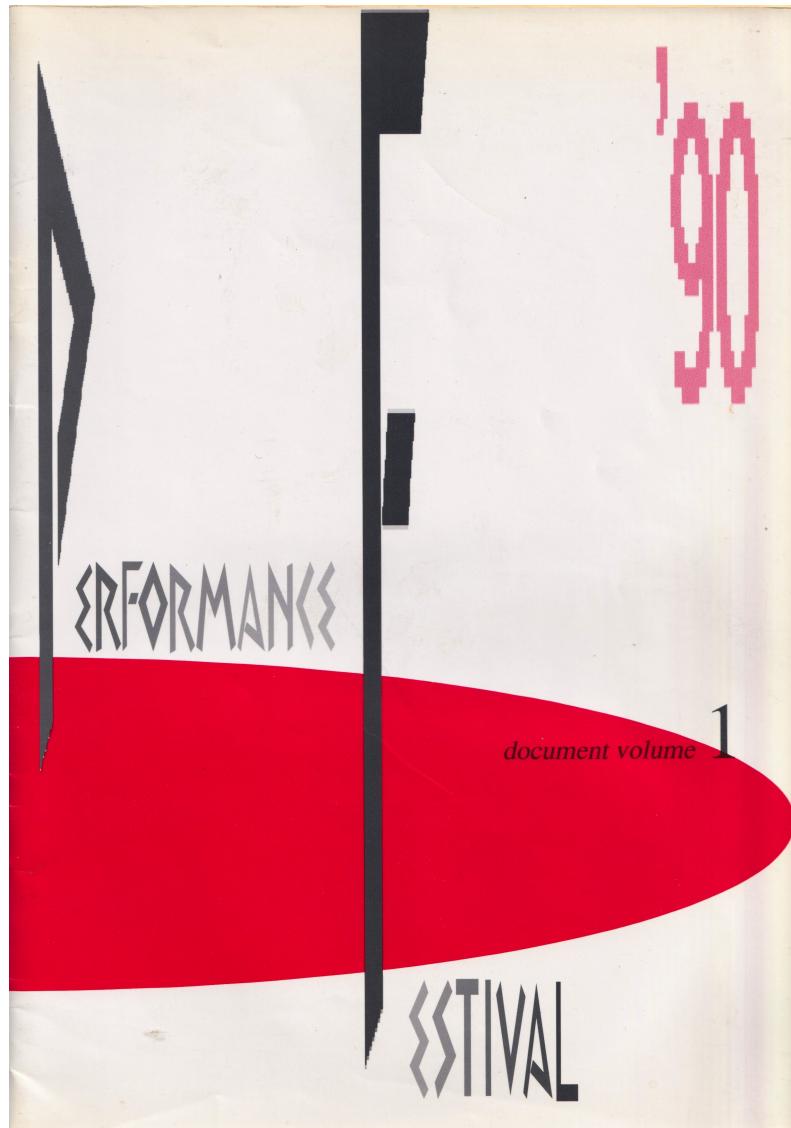
霜田誠二



罪状
公然猥褻罪
3日間の取り調べの後、略式起訴
罰金2万円が言い渡される

*当時のイベント

1990～91年「田島パフォーマンスフェスティバル」



90年企画 / 武井よしみち、星野共



最後に 武井よしみち
フェスティバル'90に関わって下さった多くのスタッフ皆さんに感謝と御礼を申したいと思います。
現地での設営班、料理長、調理班の方々
パフォーマンスの交通整理班、受付、記録班の方々、海外アーティストの東京滞在中にお世話して下さった方々、通訳で来て下さった方々、翻訳をして下さった方々、仕入業者の方、ワープロを使って下さった方々、施設管理の皆さん、安全管理に奔走して下さった方々、本当に御労力ありがとうございました。フェス91もよろしく
賛成（株）エンドマーク・チーン福島店

保原店
 (株) リクリュー フロムA
 (株) 三万石
 (株) ヨクベニマル
 (株) 東京電力
 (株) 鬼工房
 (株) 計算工場
 (有) ブランナ
 (株) スタッフ60
 (有) 大図鑑
 (株) 福商
 (販)えとせらレコード
 (有) バウ
 (株) NTT西

165

井よしみち ○フェス'90の事務局としてスコピオをお借りする事ができました。三浦一社氏に御礼申し上げます。
下さった多
く御礼を申し ○は、お忙な所思ひ難い事で、御用意して頂

○又、参加者の浜田剛爾氏、霜田誠二氏、
田原清忠氏よりカンバを頂きました。あり
がとう御座ました。



後

うに見受けられる。

「90」さんは活動を続けていくうちに田
という場所に起った事であった。そこで
きた者は結局から来ていた渡辺純氏に飛
丸し、90年12月、朝霧シラカ山にてフ
ルードワークの癒しツリー、大阪のフル
ワードワークは91年秋、神戸の摩耶山にて
、オルタナティ・ヘーリングの摩耶山にて



「90フェスで下書きにした活動を実現する子がいた。活動は私がやっていく」と喜び語る。

91年企画 / イトーター、星野共

*当時のイベント

スタッフによる準備開始



10 荒木直哉
(廃校)
インスタレーション

12

14

16

18 オープニング パーティー

映画上映会

20

22

24

20

14

研修施設に変わった八紗鉱山小学校
校門に到着すると、正面玄関でも屋上からインスタレーションの布張
が展示され、来る者を歓迎してい
た。

教室の一つが事務局用スペース
に当たられ、スタッフは準備作業
に追われていた。大勢の人が歩く度
に発する、長い板張りの廊下の
きしみ音は、廃校が久しぶりに活
気に包まれていることを教えてい
るようだった。夕方、外国人を含む
一団が到着すると一段と賑やか
さが増した。全員中庭に集ま
って、缶ビールでオープニングの乾
杯をした。

この八紗鉱山小学校周辺は戦後
期に大変栄えた集落のあったところ
と聞くが、今では嘘のようにそ
の面影もなく、ただ小学校のみが
残っての榮華の片鱗を伝え
ている。今回世話をしてくれた町役場に
勤める馬場さんの話によれば、当時は田
島町内よりもこの八紗鉱山
集落には文化の香りが漂っ
ていて、たとえば新しい映
画なども、町内よりも先に
この小学校の講堂で上映さ
れたといふ。

そのこともあって、オープニングのイベントには
小学校を会場として使用するセレモニーの一
つとして、会津森原駅
周辺の人々に呼びかけてやっての
映画会を再現し、交流を深めること
になった。出し物は、丁度当鉱
山が隆盛を極めた高度成長期の歪
を取り扱った黒沢の「天国と地
獄」。福島フォーラムのマネージ
ャーが、銀幕、音響装置、映写
機をもって駆けつけてくれた。

子供や生寄りを含めて30数名
の地元参加者があり、映画会終了
後も山口昭二の歌、武井よしみち
の魅パフォーマンス、ドイツから
参加したクッペルとヤスバーセン
の手品などでしばらく楽しい時を
過ごす。

星野共

F



21日(火)：10時から身体の
解放を目的にした、イトータリーの、
ワークショップが始まった。一方、
ワークショップに参加しないば
フォーマー達は、それぞれに自分に
ふさわしい“場所”や“空間”を求
めて散策した。

日が傾きかけた頃からパフォーマン
スが始まった。中庭にて山口昭二
の歌、鉱山跡にてサクマクミコの踊
り。荒木直哉の廃校跡におけるイン
スタレーションにはっとさせられる。
荒木は数日前から廃墟の美術館
創りに励んでいた。周辺の木材を組
合せ配置することで、微妙な空間を
演出させていた。ホジティイグは主張
していないところが加えて存在感を
強め、私たちに新しい見方を提起
した。夜はジョイント・インプロ
ビゼイションの醍醐味を味わ
う。Bassの吉沢元治にえ
り・じゅん、サクマクミコ、原
田拓巳、さらに沈哲蓮が参
加した。特に沈のハ
シゴを使ったパ
フォーマンスに
は独特の躍動感
があふれ、喝采
をあびた。



山口氏は、車両橋駅前にてパフォーマンスを行なった。



廃校風景



WORKSHOP D
池田一 (校庭)

10

WORKSHOP A
イトー・タリー (講堂)

12

WORKSHOP A
イトー・タリー (講堂)

14

山口昭二 (校庭)

16

サクマクミコ (廃校)

18

吉沢元治 沈哲蓮
えり・じゅん サクマクミコ
原田拓巳

22

21

実行委員の武井・星野尚氏

20

22



S E S S I O N には、韓国からの参加者、沈哲蓮氏が飛び入りした。



24

*当時のイベント

1991年「いわきアートセレブレーション」



ディレクター / 及川廣信

アーティスト /
丸山常生
浜田剛爾
安土修三・ガリバー
池田一、など

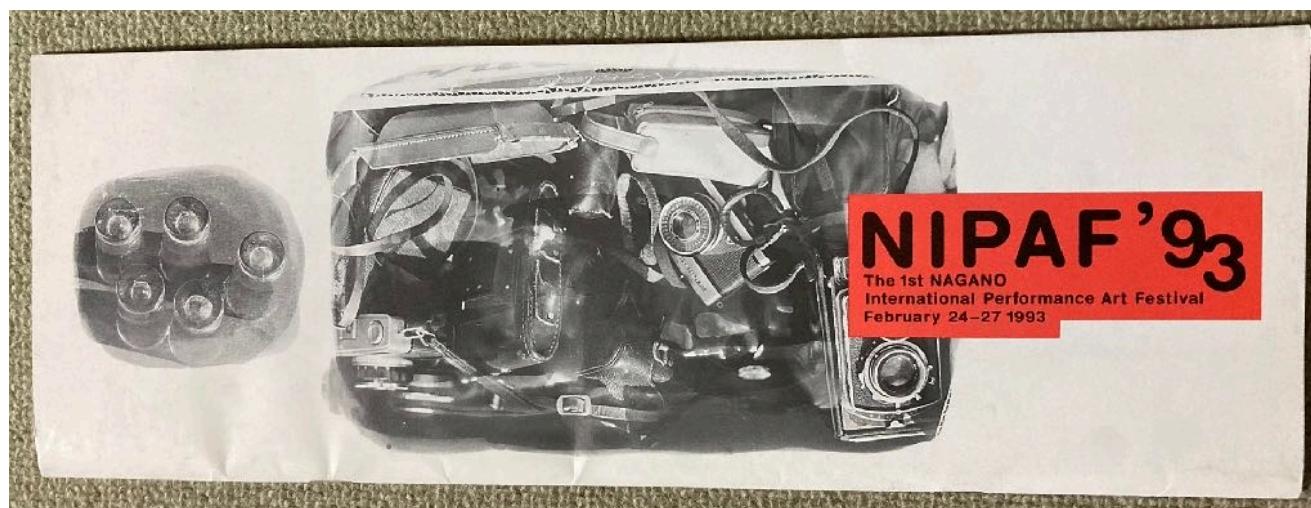
パフォーマンス、展示、
ワークショップ、
シンポジウムも

*当時のイベント

1993~ 「NIPAF」

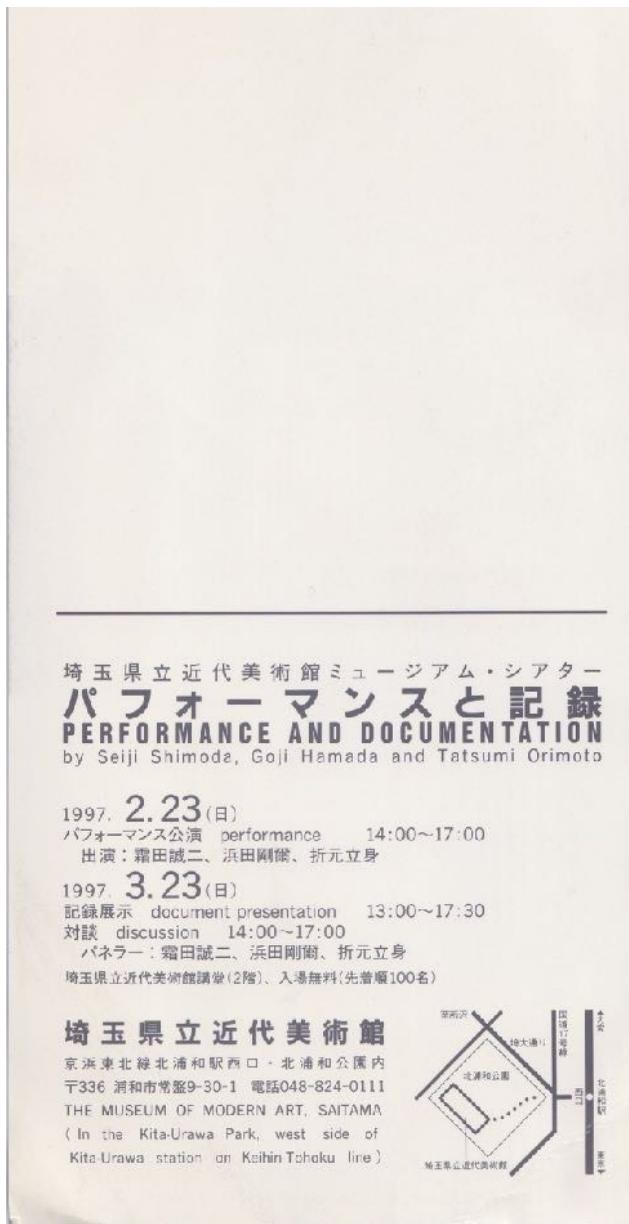
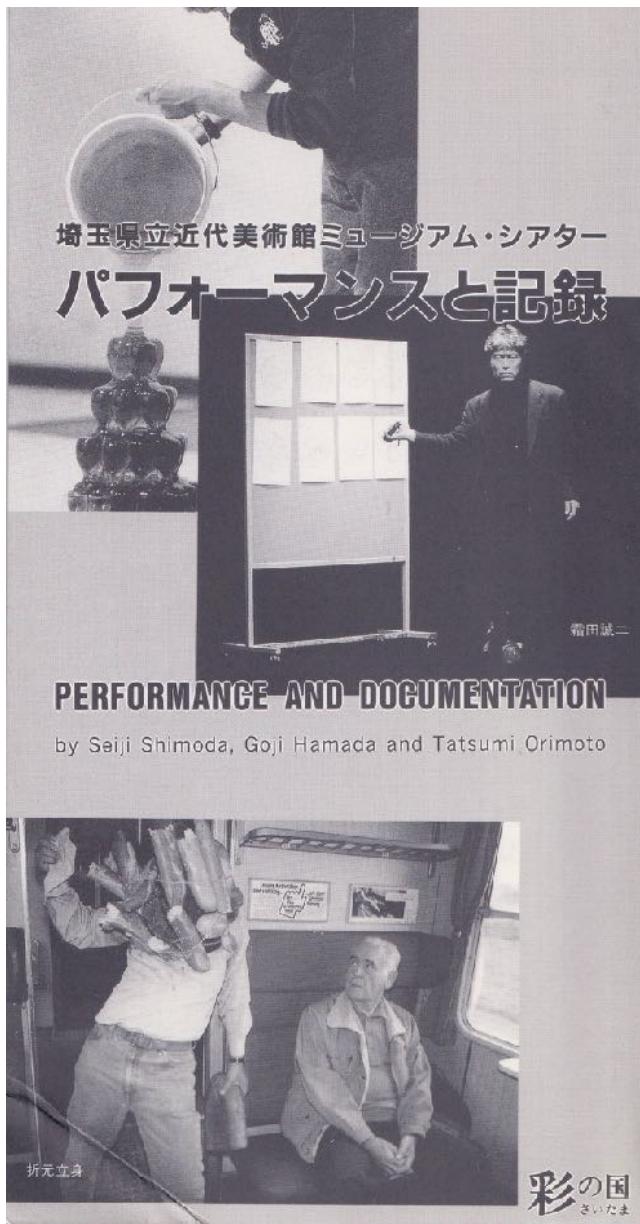
- 93年 「第1回長野国際パフォーマンス・アート・フェスティバル」
- 95年 「第2回日本国際パフォーマンス・アート・フェスティバル」
- 96年 丸山常生参加 「東京一ヶベック現代美術交流展」
NIPAFアジア始まる。
- 98年 西島一洋参加 以降2007まで名古屋NIPAFをコーディネート
谷川まり参加
- 99年 荒井真一参加

ディレクター / 霜田誠二



*当時のイベント

1997年 「パフォーマンスと記録」



登壇者：浜田剛爾
霜田誠二
折元立身
企画：松永康
(埼玉県立近代美術館学芸員)

*当時のイベント

1995年～ Mixed Media Art Communications

Performance SCHEDULE

● 谷中 Aug.29th et CASA

18 : 30 Performance Start 入場無料
 ① Jocelyn FISSET (Canada) [Performance]
 ジョセリン・フィセット
 ② 丸山 哲 (Performance)
 ヨシヒコ・マルヤマ

19 : 00 - 21 : 00 MMAC FESTIVAL in TOKYO '98 Reception Party

CASA: カーリー 平110 0009 東京都杉並区高円寺中1-18 17西館4-1F
 TEL: 03-3685-1170

Aug. 29 sat 30 sun 31 mon Sep. 1 tue 2 wed 3 thu 4 fri 5 sat

アクトの申込・問い合わせ Tel: 03-3311-2461
 Fax: 03-3316-6923
 メールアドレス: info@mmac.jp

MMAC事務局: 〒162-0015 東京都杉並区北区田端4-21-4
 (東京ナショナル内)

WEST END STUDIO 入場料
 当 日: ¥2,800
 前売り: ¥2,300
 通し券: ¥4,000

新井薬師 Aug.31st et WEST END STUDIO

18 : 00 Open 18 : 30 Performance Start
 ① 里見のぞみ (Mona) NIZUMI SALMI
 ② Bergen TELLER GROUP (Denmark) [Sound]
 ベルゲン・テラーグループ
 ③ 新生 青羽とアート (France) [Performance]
 ニュージーン・ブルーとアート
 ④ 上野 修一・星野 修三・吉村 良・上野 真子
 Yoshi UENO + Shuzo HOSHINO + Hiroko YOSHIMURA + Mieko UENO
 ⑤ Hernani COR (France) [Action]
 ヘルナニ・コル

新井薬師 Sep.1st et WEST END STUDIO

18 : 00 Open 18 : 30 Performance Start
 ① Bergen TELLER GROUP (Denmark) [Sound]
 ベルゲン・テラーグループ
 ② 德田 ガン+小林 智樹+ヒグマ 香春+平石 博一
 Goro TAKEDA + Sigeaki KOBAYASHI + Hidemitsu HIRAGAMI + Hiroshi HIRASHIMA
 ③ 村田 伸貴 (Japan) [Performance]
 ムラタ シンギ
 ④ Luc LEBROUZE (France) [Dancing]
 ルク・ルブローズ
 ⑤ International Art Meeting-Kawakita Group (Iceland) [Performance]
 インターナショナル・アートミーティング・カワキタ・グループ

新井薬師 sep.2nd et WEST END STUDIO

18 : 00 Open 18 : 30 Performance Start
 ① 森下 俊輔 + Abe MARIA - 一ノ瀬目 純
 Toshihiko MORISHITA + Abe MARIA - Ichinosemo Jun
 ② Joanne DUDLEY (Australia) [Sound]
 ジョアンヌ・ダドリー
 ③ Annie CORDON + Jean VIGHET (France)
 アンヌ・コルドン + ジャン・ヴィジェ
 ④ 向井洋 浅野ユウコ+他
 Masayo MITSUI + Yuuko ASANO + 他
 ⑤ David 2 DIVICIO (Canada) [Indigenous Performance]
 ダイビット・ディビシオ
 ⑥ Hernani COR (France) [Action]
 ヘルナニ・コル

● 京橋 Sep.3rd et GALLERY B-One

17 : 00 Performance Start 入場無料
 ① 伊東 馬宏 Atsushi ITO (Japan)
 ② 石川 雷太 Raita ISHIKAWA (Japan)
 ③ 菊池美加子会 GAI Aoi-Uchi (Performance)
 ④ 谷口 まり Maru GOKO (Performance)

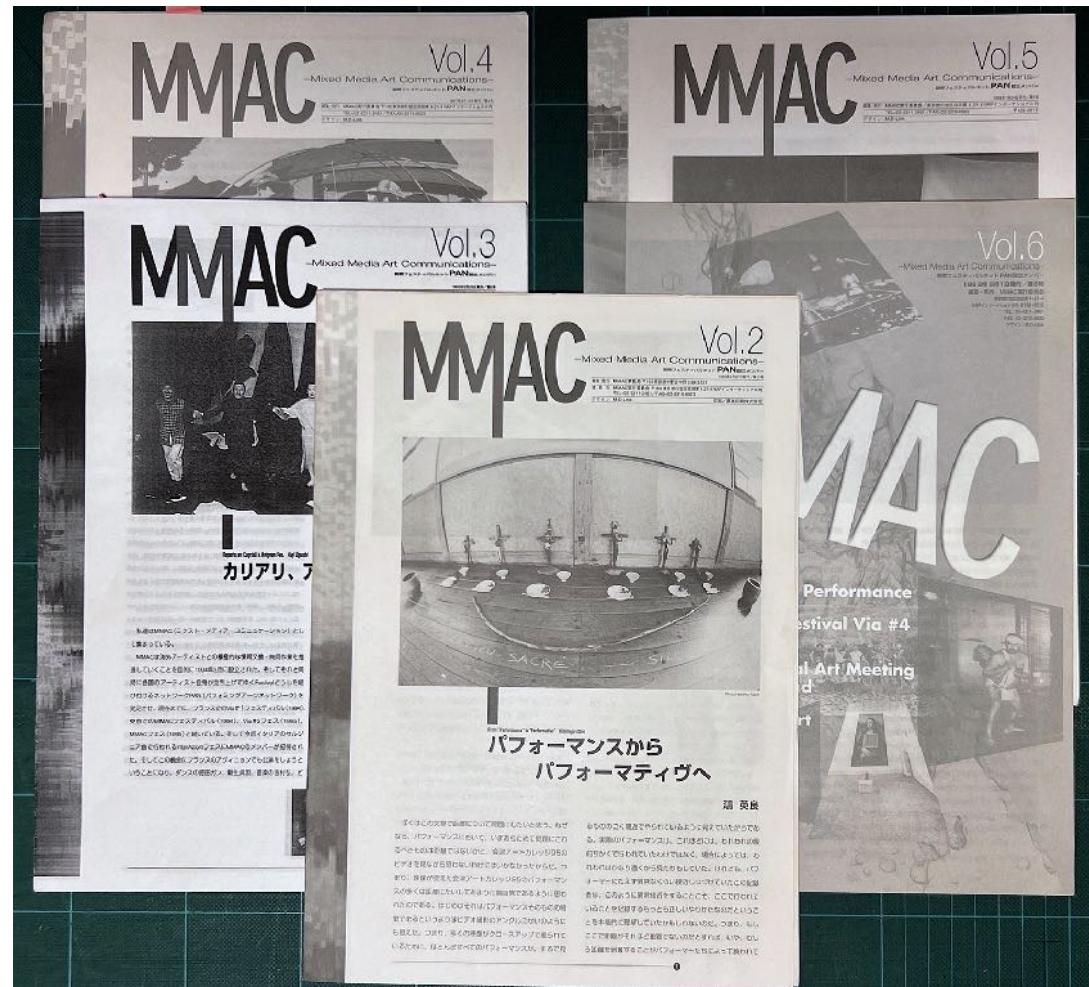
● 新橋 Sep.4th et GALLERY SPACE 21

18 : 00 Performance Start 入場無料
 ① 畠田 眞 Motoshi KAMADA (Performance)
 ② 佐々木 孝司 Takashi SASAKI (Performance)
 ③ 星野 修三 Shuzo HOSHINO (Performance)

17 : 00 - 19 : 30 Symposium
 19 : 00 - 21 : 00 Closing Party

GALLERY SPACE 21: YING-021 東京都中央区新橋1-1-1 港北ビル
 TEL: 03-3535-1181 (直) 3535-1183 (代)

Aug. 29 sat 30 sun 31 mon Sep. 1 tue 2 wed 3 thu 4 fri 5 sat

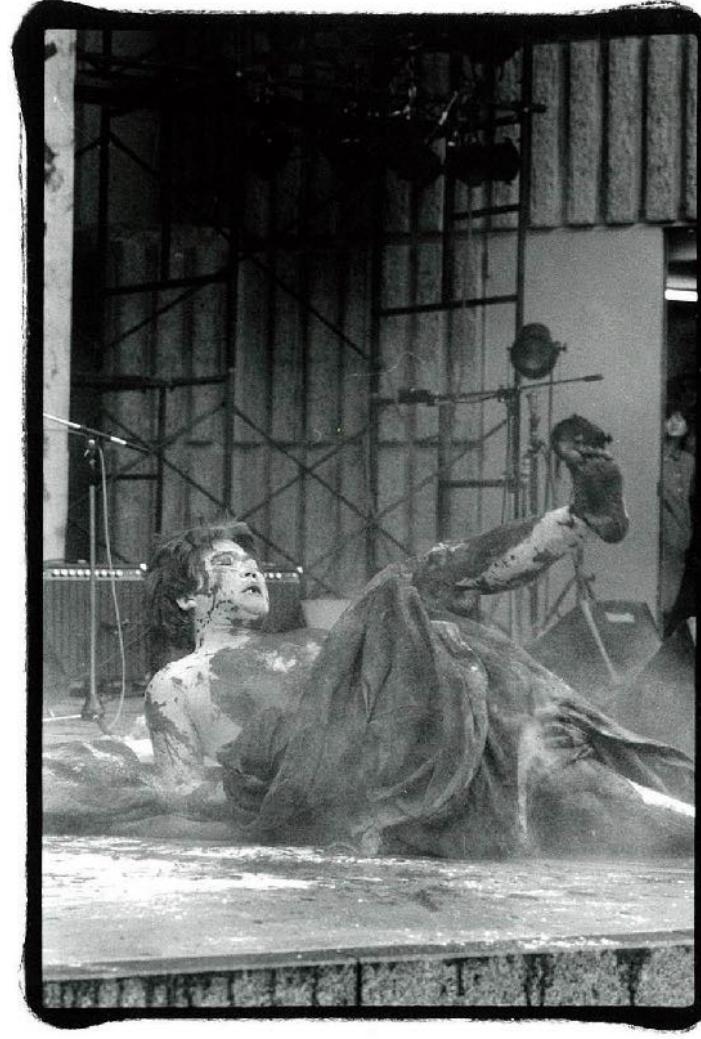


主催 : MMAC

*セッションの形

1983~「赤木電気」

荒井真一、赤木能里子、三枝由起夫、星野正治、久住卓也

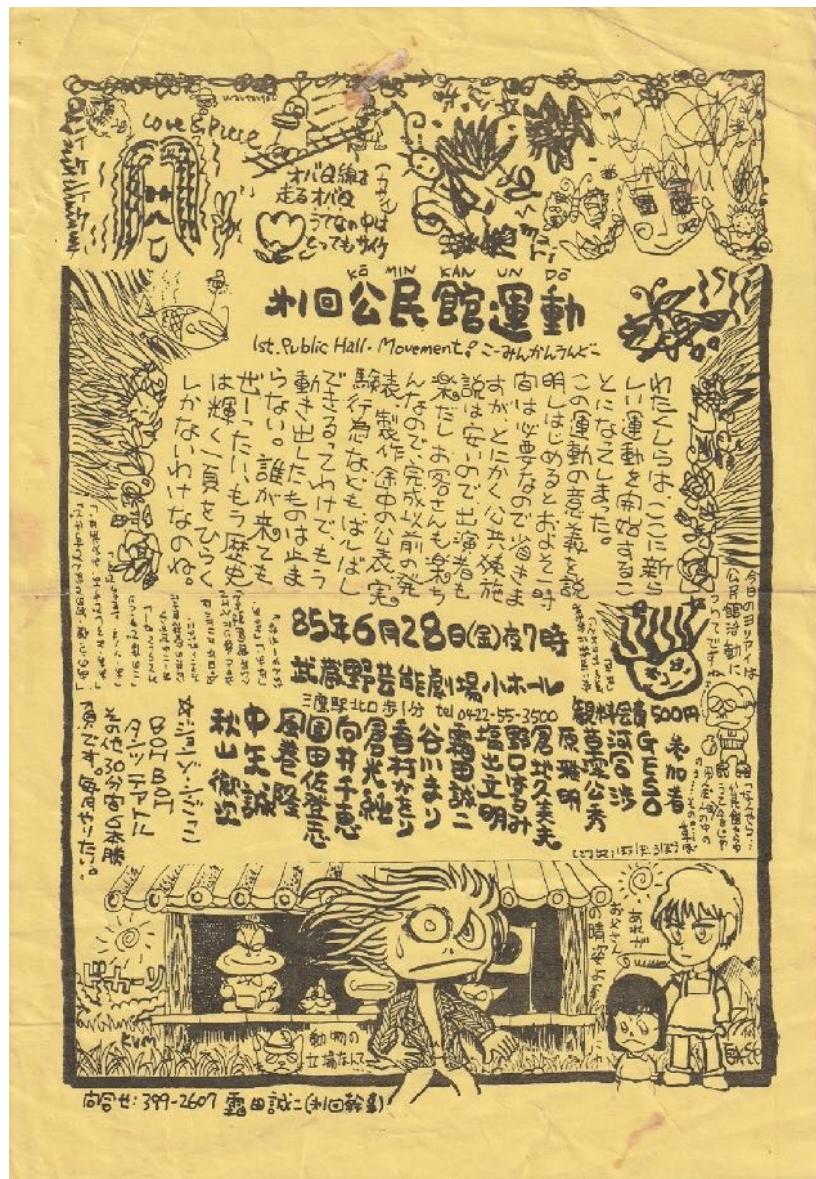


1983年「天国注射の昼」東京・日比谷野外音楽堂

*セッションの形

1985年？～「公民館運動」

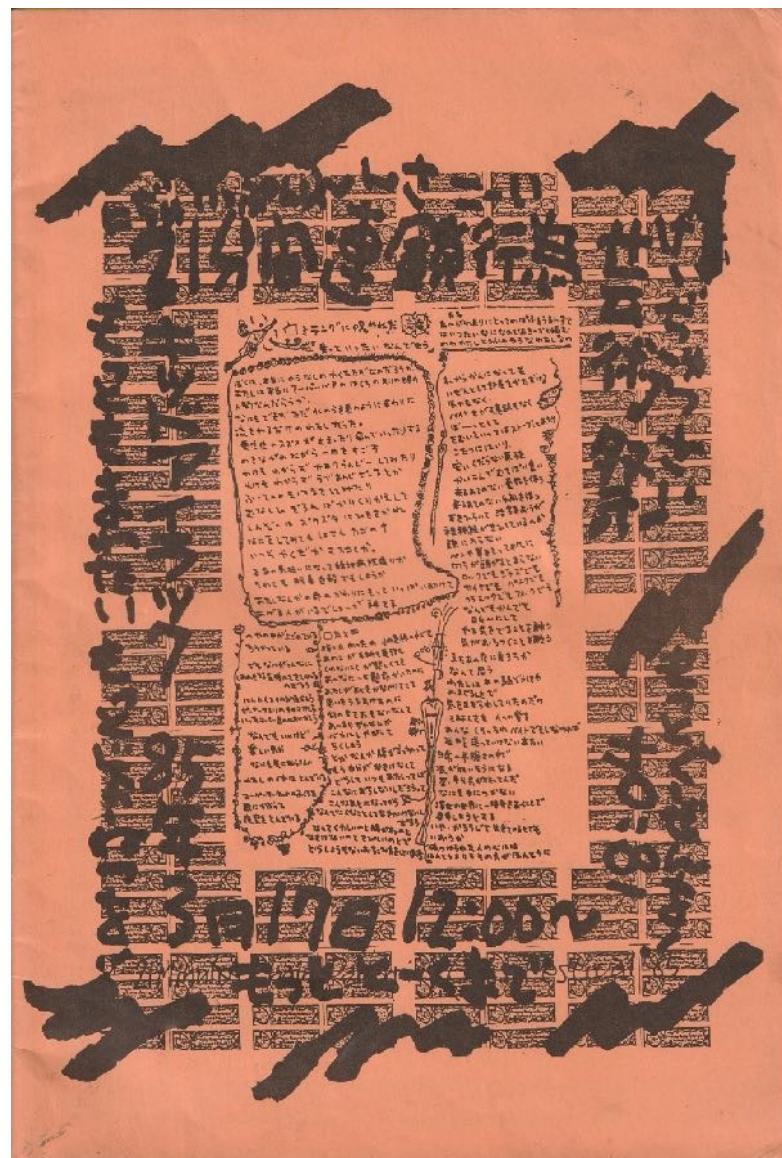
霜田誠二、谷川まり 他



*セッションの形

1985年？～「21分間連鎖行為芸術祭」

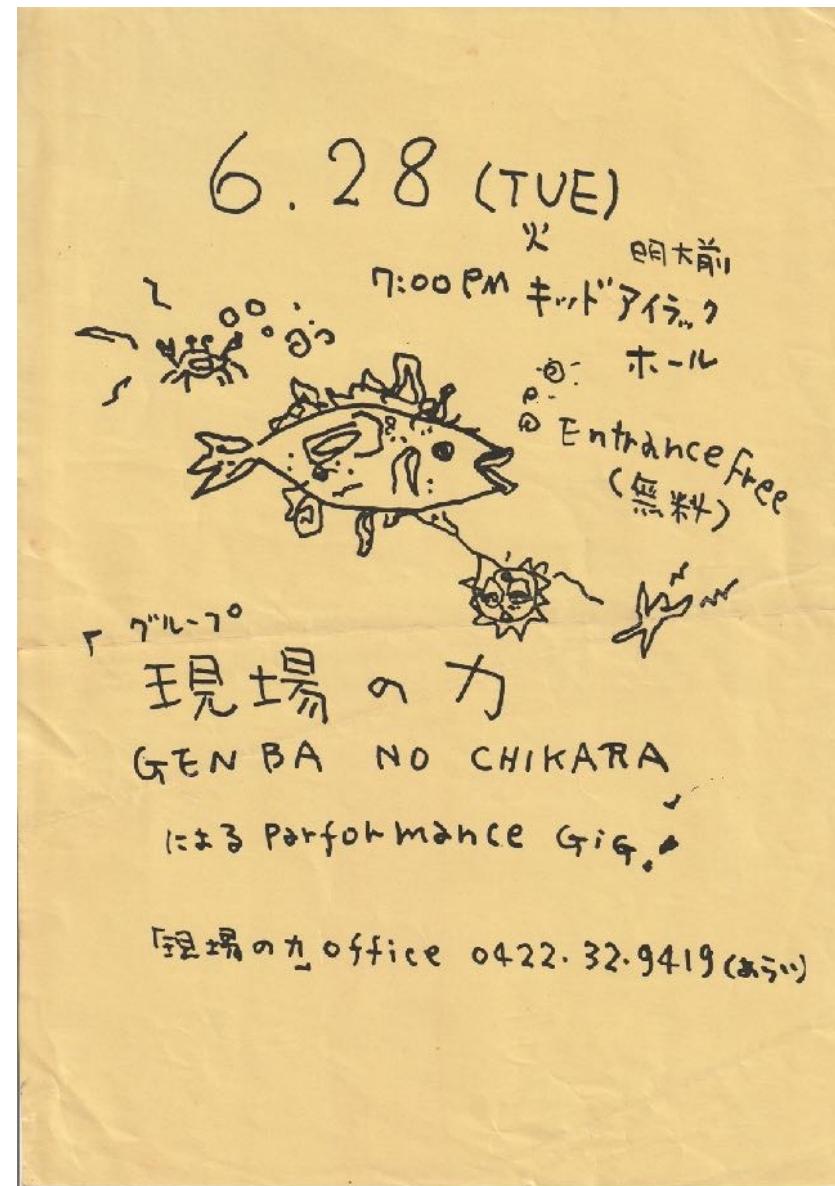
霜田誠二、谷川まり 他



*セッションの形

1987年~「現場の力」

荒井真一+サエグサユキオ



*セッションの形

1988年～「体現集団Φアエッタ」



メンバー：写真右から、関智生、林裕己、西島一洋

*クロストーク ~20:00

1. 美術系、ライブ系の壁はあるか、ないか？

クロスオーバーや越境という思想の流行り、舞踏との関係、行為と身体

2. 場所について

パフォーマンスアートにとって拠点と言える場所はあっただろうか？

3. 既成のルールに対して、どのようにアプローチしたか？

社会に対するスタンス、政治性、企画の立て方

4. 「パフォーマンス・アート」という言葉について様々な所感

5. 21世紀になって皆さんの指向性はどうなったでしょうか？

6. 今後のパフォーマンスアートの展望、および期待は？